



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月7日

東・福

上場会社名 株式会社九州リースサービス 上場取引所
 コード番号 8596 URL http://www.k-lease.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)古賀 恭介
 問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員業務本部長 (氏名)檜垣 亮介 (TEL) (092)431-2530
 四半期報告書提出予定日 2018年11月8日 配当支払開始予定日 2018年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	11,259	△9.7	1,664	△2.3	1,742	3.0	1,291	△20.4
2018年3月期第2四半期	12,464	17.4	1,704	△9.1	1,692	△7.6	1,622	4.3

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 674百万円(△67.4%) 2018年3月期第2四半期 2,069百万円(70.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	57.32	—
2018年3月期第2四半期	72.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	138,750	27,749	19.9
2018年3月期	136,036	27,280	20.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 27,680百万円 2018年3月期 27,224百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	5.00	—	9.00	14.00
2019年3月期	—	7.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	24,000	3.1	3,200	3.1	3,200	△7.6	2,200	△26.7
								97.69

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期2Q	25,952,374株	2018年3月期	25,952,374株
2019年3月期2Q	3,422,644株	2018年3月期	3,431,944株
2019年3月期2Q	22,523,836株	2018年3月期2Q	22,494,614株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

- (注) 自己株式数については、「役員株式給付信託(BBT)」及び「従業員株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、2018年4月より新中期経営計画「Evolution for Next～お客様と共に、目指す未来へ」をスタートさせ、「企業力強化」と「事業領域の拡大」を基本方針として成長性・安定性を有する一層強固な企業基盤の構築に努めております。営業活動においては提携金融機関とのビジネスマッチングを軸とした情報収集力の強化を継続し、体制面においては執行役員制度の変更により経営の実効性と効率性を高めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、リース・割賦事業及びファイナンス事業が好調に推移し、営業資産残高は125,319百万円（前期末比2.7%増）となりました。売上高はリース物件売却収入の減少により11,259百万円（前年同期比9.7%減）となりましたが、売上総利益はファイナンス事業の収入増加及び資金調達コストの減少により2,874百万円（前年同期比4.2%増）となりました。営業利益は減価償却費及びシステム関連費用などの販管費増加により1,664百万円（前年同期比2.3%減）となりましたが、経常利益は円安の影響などによる営業外収益の増加により1,742百万円（前年同期比3.0%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は特別利益の減少により1,291百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① リース・割賦

売上高は7,808百万円（前年同期比15.0%減）となりましたが、商業用設備や輸送用機器を中心とした新規取扱高の伸長に伴うリース料収入の増加などによりセグメント利益（営業利益）は655百万円（前年同期比1.1%増）となりました。なお、提携金融機関とのビジネスマッチングの強化もあり営業資産残高は65,135百万円（前期末比2.1%増）となりました。

② ファイナンス

利息及び融資手数料収入の増加などにより売上高は745百万円（前年同期比60.9%増）、セグメント利益（営業利益）は379百万円（前年同期比32.2%増）となりました。なお、営業資産残高は26,685百万円（前期末比9.7%増）となりました。

③ 不動産

不動産賃貸収入は増加し前連結会計年度より参入したストレージ事業の収益貢献はあったものの、不動産売却収入が減少したことにより売上高は2,362百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益（営業利益）は757百万円（前年同期比8.6%減）となりました。なお、営業資産残高は33,497百万円（前期末比1.4%減）となりました。

④ フィービジネス

自動車リースの紹介手数料収入は堅調に推移しましたが、保険代理店収入などが減少したことにより売上高は222百万円（前年同期比16.1%減）、セグメント利益（営業利益）は93百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は138,750百万円(前期末比2.0%増)と前連結会計年度末に比べ2,714百万円の増加となりました。これは主に、営業貸付金の増加2,363百万円、リース債権及びリース投資資産の増加940百万円、割賦債権の増加663百万円、投資有価証券の減少895百万円などです。

負債合計は111,001百万円(前期末比2.1%増)と前連結会計年度末に比べ2,245百万円の増加となりました。これは主に営業資産の増加に伴う借入金の増加3,727百万円などです。

純資産合計は27,749百万円(前期末比1.7%増)と前連結会計年度末に比べ468百万円増加となりました。これは主に利益剰余金の増加1,077百万円、その他有価証券評価差額金の減少627百万円などです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ223百万円増加し4,448百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは2,916百万円の資金流出(前第2四半期連結累計期間は5,013百万円の資金流入)となりました。主な内容は、税金等調整前当期純利益1,742百万円、営業貸付金の増加2,425百万円、リース債権及びリース投資資産の増加1,141百万円、割賦債権の増加909百万円などです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは52百万円の資金流出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ267百万円の支出減となりました。主な内容は、社用資産の取得による支出28百万円、無形固定資産の取得による支出18百万円、投資有価証券の取得による支出9百万円などです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは3,181百万円の資金流入(前第2四半期連結累計期間は2,954百万円の資金流出)となりました。主な内容は、長期借入金の純増減額(収入)4,727百万円、短期借入金の減少1,000百万円、社債の償還による支出338百万円、配当金の支払額212百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、2018年5月10日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,224	4,448
受取手形及び売掛金	56	28
割賦債権	13,477	14,141
リース債権及びリース投資資産	42,959	43,900
営業貸付金	24,275	26,638
賃貸料等未収入金	110	117
有価証券	575	627
販売用不動産	5,670	5,214
その他	265	372
貸倒引当金	△329	△328
流動資産合計	91,285	95,161
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸不動産（純額）	28,140	28,132
その他（純額）	7,348	7,093
賃貸資産合計	35,488	35,226
社用資産	1,238	1,219
有形固定資産合計	36,727	36,446
無形固定資産	465	415
投資その他の資産		
投資有価証券	6,843	5,948
その他	714	778
投資その他の資産合計	7,558	6,727
固定資産合計	44,751	43,588
資産合計	136,036	138,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,368	2,245
短期借入金	31,075	31,861
1年内償還予定の社債	676	556
未払法人税等	462	538
引当金	121	180
その他	4,790	4,283
流動負債合計	39,494	39,665
固定負債		
社債	1,170	952
長期借入金	58,216	61,156
引当金	21	19
退職給付に係る負債	395	417
資産除去債務	246	247
その他	9,212	8,542
固定負債合計	69,261	71,336
負債合計	108,756	111,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	835	835
利益剰余金	21,651	22,728
自己株式	△1,061	△1,057
株主資本合計	24,358	25,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,871	2,244
繰延ヘッジ損益	△5	△3
その他の包括利益累計額合計	2,865	2,240
非支配株主持分	56	69
純資産合計	27,280	27,749
負債純資産合計	136,036	138,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	12,464	11,259
売上原価	9,706	8,385
売上総利益	2,757	2,874
販売費及び一般管理費	1,053	1,210
営業利益	1,704	1,664
営業外収益		
受取配当金	43	69
デリバティブ評価益	7	51
その他	8	23
営業外収益合計	58	144
営業外費用		
支払利息	55	48
持分法による投資損失	4	4
その他	10	13
営業外費用合計	70	66
経常利益	1,692	1,742
特別利益		
賃貸不動産売却益	432	—
社用資産売却益	44	—
特別利益合計	476	—
税金等調整前四半期純利益	2,168	1,742
法人税、住民税及び事業税	576	513
法人税等調整額	△29	△69
法人税等合計	547	443
四半期純利益	1,621	1,299
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,622	1,291

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	1,621	1,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	445	△627
繰延ヘッジ損益	2	2
その他の包括利益合計	448	△624
四半期包括利益	2,069	674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,070	666
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,168	1,742
減価償却費	540	558
為替差損益(△は益)	△3	△11
賃貸不動産売却損益(△は益)	△432	—
社用資産売却損益(△は益)	△44	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	△1
引当金の増減額(△は減少)	0	56
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△26	25
受取利息及び受取配当金	△44	△70
資金原価及び支払利息	370	351
持分法による投資損益(△は益)	4	4
デリバティブ評価損益(△は益)	△7	△51
割賦債権の増減額(△は増加)	△96	△909
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	656	△1,141
営業貸付金の増減額(△は増加)	985	△2,425
販売用不動産の増減額(△は増加)	175	517
賃貸資産の取得による支出	△144	△184
破産更生債権等の増減額(△は増加)	111	△4
仕入債務の増減額(△は減少)	△307	△122
賃貸資産の売却による収入	1,018	—
その他	703	△530
小計	5,640	△2,196
利息及び配当金の受取額	43	70
利息の支払額	△366	△352
法人税等の支払額	△304	△437
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,013	△2,916
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19	—
定期預金の払戻による収入	19	—
社用資産の取得による支出	△22	△28
社用資産の売却による収入	121	—
無形固定資産の取得による支出	△125	△18
投資有価証券の取得による支出	△338	△9
投資有価証券の売却及び償還による収入	1	2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による収入	25	—
その他	17	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△320	△52

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,500	△1,000
長期借入れによる収入	10,700	16,300
長期借入金の返済による支出	△11,500	△11,572
社債の償還による支出	△488	△338
非支配株主からの払込による収入	—	4
配当金の支払額	△165	△212
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,954	3,181
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,749	223
現金及び現金同等物の期首残高	7,330	4,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,080	4,448

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において367百万円、1,241,700株、当第2四半期連結会計期間末において364百万円、1,232,400株であります。

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	9,189	463	2,415	265	12,333	130	12,464	—	12,464
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	9,189	463	2,415	265	12,333	130	12,464	—	12,464
セグメント利益	648	287	828	123	1,887	33	1,921	△217	1,704

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△217百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	7,808	745	2,362	222	11,139	120	11,259	—	11,259
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7,808	745	2,362	222	11,139	120	11,259	—	11,259
セグメント利益	655	379	757	93	1,886	30	1,917	△252	1,664

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△252百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報
営業資産残高

セグメントの名称	前連結会計年度末 (2018年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2018年9月30日)		(参考) 前第2四半期 連結会計期間末 (2017年9月30日)	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦						
ファイナンス・リース	42,959	35.2	43,900	35.0	41,566	37.1
オペレーティング・リース	7,348	6.0	7,093	5.7	7,647	6.8
リース計	50,308	41.2	50,994	40.7	49,213	43.9
割賦販売	13,477	11.1	14,141	11.3	13,056	11.7
リース・割賦計	63,785	52.3	65,135	52.0	62,270	55.6
ファイナンス	24,323	19.9	26,685	21.3	20,172	18.0
不動産						
オペレーティング・リース	28,140	23.0	28,132	22.4	28,975	25.9
その他	5,820	4.8	5,364	4.3	510	0.5
不動産計	33,960	27.8	33,497	26.7	29,485	26.4
合計	122,069	100.0	125,319	100.0	111,927	100.0